



長野県民生児童委員だより

つなぐ

特集 座談会

新任委員へ…先輩委員が経験を語る

Vol.139

2020 Winter

令和2年1月1日

発行人 長野県民生委員児童委員協議会連合会
会長 伊藤 篤志

編集人 広報委員会
委員長 熊井 文弘

〒380-0928 長野市若里7丁目1番7号
(長野県社会福祉協議会内)

Contents

- ◆ 新年のごあいさつ
阿部守一長野県知事、伊藤篤志会長 …………… 2
- ◆ 特集 座談会
新任委員へ…先輩委員が経験を語る ……… 3~5
- ◆ 民児協訪問
阿智村・山ノ内町 …………… 6~7
- ◆ 表彰者ご紹介、台風19号水害被害報告 ……… 8

台風19号災害により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます

2020 新年のごあいさつ



長野県知事
阿部 守一

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、民生委員・児童委員の皆様におかれましては、日々、地域住民の身近な相談相手として、地域福祉の中心的役割を担っていただいていることに対し心より感謝申し上げます。

県内に甚大な被害をもたらした台風第19号災害から2か月半が経ちました。お亡くなりになられた方々に改めて哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心より御見舞いを申し上げます。被災された皆様の思いに寄り添い、希望と安心を一日も早く取り戻していただけるよう、ONE NAGANOの合言葉の

下、多くの皆様と力を合わせ、最善最速で復旧・復興を進めてまいります。今年の県政運営に当たっては、『命を守る県づくり』『時代の变化にも即応した産業政策・地域政策』の3つの視点を踏まえ、取り組む考えです。

被災した道路・河川や各種施設の本格復旧については、「より良い復興」、すなわち災害に対してより強靱な地域をつくるという視点も持ちながら取り組めます。また、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策等による重要インフラ整備や、「災害時住民支え合いマップ」の策定支援、浸水想定区域図の作成などのソフト対策により、災害に強い県土づくりを進めます。

貧困等困難を抱える子どもやその家庭への支援が重要であることから、安心できる居場所づくりや学習機会の確保、社会的自立の支援などにも取り組めます。また、障がいの有無にかかわらずお互

いを理解し尊重する「共生社会」や、外国人を地域の一員として温かく迎え入れる「多文化共生社会」を目指した取組を推進し、SDGsが掲げる「誰一人取り残さない」社会の実現を図ってまいります。

農林・商工業の台風第19号災害からの復旧・復興については、引き続き最大限の支援を行います。その上で、産学官の力を結集し、「信州ITバレー構想」の具体化、自治体のスマート化にも取り組んでまいります。

今年、私にとりまして知事就任10年という大きな節目の年となります。県民の皆様からこれまでに賜りました温かな御支援、御協力に、改めて心より感謝を申し上げます。今後とも初心を忘れず、県民の皆様のかなげな暮らし実現のため、全力を尽くしてまいります。結びに、今年一年の皆様のお健康と御多幸をお祈り申し上げ、新年の御挨拶といたします。



長野県民生委員協議会
児童委員会
連合会長
伊藤 篤志

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年10月の台風19号は、千曲川流域をはじめ県内各地に大きな被害をもたらしました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

この災害では、委員の皆さんも被災されましたが、そうした中、要援護者の安否確認や支援などに奔走していただき本当にご苦労さまでした。全民児連では、昨年9月「児童虐待防

止緊急アピール2019」の採択を決定し、先期の全国大会（福島）で宣言する予定でしたが、台風災害の影響で中止になりました。11月の「児童虐待防止推進月間」では、緊急アピールを踏まえ、虐待防止に向けた活動をお願いしました。児童虐待を巡る課題は年々深刻化し、子どもの生命に関わるような悲惨な事件が後を絶ちません。今後も児童委員として主任児童委員と協力しながら、防止に向けた活動をお願いいたします。

さて、今日、社会的孤立や経済的困窮など問題を抱えた世帯が増えています。また、風水害や地震などの自然災害も相次ぎました。人と人との関わりが希薄になる中、民生委員・児童委員の役割は、これまで以上に重要性を増しています。

支援を必要とする人たちが孤立することのないよう、日々の見守りや相談活動を重ねるとともに、関係機関と連携しながら地域共生社会の実現に取り組まれますようお願いします。

今回の一斉改選では多くの新任委員が誕生しました。委員活動の基本は、住民の立場に立つこと、住民との信頼関係を大切にすることです。活動の基盤となる担当区域の皆さんとの支え合いを大切にしてください。そして、健康にご留意のうえ、誇りをもって2期、3期へと継続していただきますようお願いいたします。結びに、新しい年が災害もなく穏やかであることを願うとともに、皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

長野県民生委員児童委員協議会連合会 新正副会長・理事・監事

(令和元年12月から)

会長	伊藤 篤志	長野市	理事	山浦 泰子	駒ヶ根市
副会長	松嶋 隆徳	安曇野市	理事	松原 明彦	南木曾町
副会長	増田 宗彦	上田市	理事	北沢 孝一	大町市
副会長	椎名 佑平	飯田市	理事	山室 茂孝	飯山市
理事	小平 實	佐久市	理事	櫻井 朝教	軽井沢町
理事	小口 廣明	岡谷市	監事	櫻井 草深	松本市

新任委員へ…
先輩委員が経験を語る

戸田 允文 さん (茅野市民児協会長)
 武重 和彦 さん (佐久市民児協副会長)
 須坂 節子 さん (安曇野市穂高地区民児協副会長)
 栗原 榮子 さん (長野市主任児童委員副部長)
 同席：伊藤篤志 長野県民児連会長
 司会：熊井文弘 広報委員長

令和元年12月の一斉改選で5,177人が委嘱され、うち新任委員が2,927(約57%)人となりました。

今回の特集では、10月31日各地域で民生児童委員を長く務めてこられた4人に集まっていたいただき、伊藤会長も同席し、座談会を行いました。熊井広報委員長の司会で、民生児童委員としての経験を4人にお話しいただきました。

やりがいや喜びは日々の活動の中から生まれる

熊井― 全国民生委員児童委員連合会が以前モニター調査をやりました。やりがいや喜びについて「支援した人に喜ばれ、感謝されたとき」が68%「その人が抱える課題が解決したとき」が41%「民生児童委員同士仲間ができたとき」34%という結果が出ています。みなさんはどうですか。

武重― 担当地区で、月1回いきいきサロンをやっています。12〜13人が毎回出席します。

移住して間もない70代女性の夫が亡くなってしまいました。社会とのつながりがないのでと私なりに考え「元気ですか」と声がけを始めました。すると「友達と会う程度で接点がない。今後どうしたらいいか考えているが、引越したらはしたくない」とのことでした。そこでいきいきサロンを案内してみました。試験的に出席いただいたら本人は大変喜んで「こういうところならぜひ参加したい」と言っていたのでした。みんなが手作りの漬物や煮物などを持ち寄ってお茶飲みをする気軽な場なことがわかり「これなら私にもできる」と思ったそうです。私たちはそういう人たちを敏感に見つけて

いくことが大事だと感じました。

須坂― ある一人暮らしの女性を訪問すると「今朝、仏壇、テレビと話しただけで、人間と話したのはアナタが初めてだ」と必ず言われます。寄って30分おしゃべりをするだけで、私を待っていてくださるのが嬉しいです。他の方も、私が風邪をひいて訪問がちょっと遅れたとき「どうしたの?」と心配してくださって…。小さなことだけど、コミュニケーションをとっても大事に感じています。

戸田― 保育園の時に会った男の子の話です。発達障害があるのではと気に留めていました。小学5年生の時、発達障害で、書くのが苦手で読むのは大丈夫という性質が分かりました。校長、教頭、原学級、支援学級、コーディネーター、教育委員会と一緒にケア会議をやりました。授業やテストでタブレットを活用、板書は写真を撮り、プリンターを持参できることに。中学入学時にケア会議を引き継ぎスタートさせましたが、学校とのやりとりがうまくいかなかった時には、親から相談に乗ってほしいと言われました。教育長、

校長につなぎ、原学級で授業・テストを受け入れてもらえることになり、本人もやる気を出しています。

現在、高校入試について、高校教育課と市教育委員会、校長と何度も相談し、県議会議員にも協力していただき、特別措置「障害者差別禁止法による合理的配慮」の実行をしていただくよう要請し、協議しました。今年度中に前に進みそうです。発達障害のお子さんへの対応について、一つの事例になればと考えています。親や各機関と連携ができた事例だと自負しています。

栗原― 主任児童委員として児童虐待防止のオレンジリボンキャンペーンで、役員11人でフェルトを使ってオレンジリボンのバッジを約千個、手作りしました。長野市の民生児童委員、市長、役職者にも渡して、身に付けて活動していただきました。子育てサロン、多胎児の子育てのお手伝いなどに月1回行っていきます。



戸田 允文 さん

今年には市役所広場で開催された子育て支援のイベントで、折り紙やぬり絵などをやりました。この3年間で

役員がまとまって和気あいあいと活動できたことが、何よりの幸せとやりがいです。

苦勞したことを次の活動へとつなげる

熊井— では次にご苦勞されたことをお話してください。

須坂— 任期5期目が終わろうとしています。一番辛かった事例は孤独死の第一発見者になったことです。

いました。アパートでは隣近所の付き合いはなく、親せきの方も手が空いたときの買い物支援程度でした。その女性の生活の様子を知っていたのは親せきの方と私の2人だけだったので。

年末に見守っている女性を訪問してもお元氣そうでしたが、年始めに親戚が電話しても出ないと電話がありました。民生児童委員が1人で入ってはいけませんので、大家さんから鍵を借りて親せきの方と二人で中へ入ると電氣もラジオも炊飯器も入っていない、コタツで亡くなっていました。救急車を呼び警察にも来てもら

会長— それは辛かったですね。高齢化の中でそうした事例は増え、私たちの存在は大事になっていきます。

みなさん、そういう場面では、行政や警察に連絡して民生児童委員が1人でお宅に入らないようにしてください。

栗原— 長野市役所を中心にした第三地区が担当で今度5期目に入ります。

1期目はあつとつ間に過ぎ、2期目は少し様子がわかってきました。3期から5期目になって、ようやく自分たちの活動について研修などで話せるようになってきました。ある時、中学生と祖母とのトラブルを近所の方が知らせてくださり、児童館に来ていたこともあって民生委員と一緒に訪問しました。認知症の祖母と孫とのあつれきが見えました。



武重 和彦 さん

中学生は祖母の態度がしゃくに障るようになり、たいていしまったのです。地域包括支援センターも交えて祖母を施設へとつなげていただきました。

武重— 困ったこととして二つほどお話しします。

一つ目は生活保護についてです。90代の母親、60代の息子、成人した孫と3人で生活している家族がいました。息子が糖尿病で仕事ができず、生活保護を受けたいということでした。市役所へ一緒にうかがって、試行錯誤しましたが、孫の同居がネックで未だに生活保護をつけられないのです。しかし孫は仕事を転々としているため生活が大変。法律の壁を乗り越える方法はないかといういろいろやりましたが結局だめでした。地域のみなさんと協力しながら、見守る

しかないのです。
二つ目は台風19号の水害についてです。床下浸水の家に80代の母親が一人で住んでいます。息子は心療内科に入院中。一人でどうしていいかわからず、連絡が来ませんでした。家の前の小さな川があふれて、消防のみなさんをお願いして土嚢を積んでもらい、かろうじて床下ですみました。今回の災害では、いろいろなことがありました。

戸田— 今までで一番困ったことは、統合失調症、発達障害、トランスジエンダーなどを複合的に抱える方との出会いでした。地域活動支援センターから関わってほしいという話があり、面談をしました。本人から事前に時間を決めてくれと言われ、会うと最低1時間から3時間、ほとんど聞くだけで質問する隙間がない状況でした。言葉によってはパニックをおこし、体の調子も崩したりします。電話が連続してかかり対応できなくなりました。行政、社協などの窓口にも本人から電話が続きました。説得して、ケアマネやボランティアをお願いするなど手を尽くしましたが、突然移転してしまいました。こう見えない心の障害のある方へ今後どう対応していくのかが、課題だと思います。

です。一つ目は生活保護についてです。90代の母親、60代の息子、成人した孫と3人で生活している家族がいました。息子が糖尿病で仕事ができず、生活保護を受けたいということでした。市役所へ一緒にうかがって、試行錯誤しましたが、孫の同居がネックで未だに生活保護をつけられないのです。しかし孫は仕事を転々としているため生活が大変。法律の壁を乗り越える方法はないかといういろいろやりましたが結局だめでした。地域のみなさんと協力しながら、見守る



須坂 節子 さん



栗原 榮子 さん

先輩に頼って、当事者との コミュニケーションを大事に

熊井 — 新任委員へのアドバイスを
お願いします。

栗原 — 雑談の中で困っていること
何でもいので先輩に肩ひじ張らず
に悩みを話してみる。研修会のあと
ランチを企画していただいたことも
あり、ほっとしたのを覚えています。
私は研修に参加し仲間と共に活動す
る中で、いろいろなことを吸収させ
ていただきました。みんなと輪をも
つて、コミュニケーションして「私
はこう思う」と話し合えればいいの
です。恐れず輪に入ってきてほしい

と思います。

武重 — まずは地域のことをしっか
り知っていただくことが大事です。
地域に民生児童委員が入っていつて、
一対一でどれだけコミュニケーション
を取れるか、責任感をしっかりとも
つて、地域の安心と安全のために活
動してほしいと思います。

須坂 — 1期目の終わりごろになる
と一人暮らしの方が心を開いてくだ
さって、困っていることや隣近所と
のもめごとなどもわかってきます。
守秘義務があり、誰にも言わないこ
とを理解していただき、民生児童委
員として認めていただき、その人と
コミュニケーションがとれるように
なるのです。2期目でつなぎ役とし
て、市や社協などへつなげられるよ
うになります。「困ったことは言っ
てください」と言えるようになりま
す。

信頼されると、訪問に対して面倒
と思うことはなくなります。あの入
りかたが相手にも伝わります。
でき、それが相手にも伝わります。
今まで自分の知らなかった世界だと
思いますが、根気よく気負わずに、

まずは一人暮らしの方とコミュニケ
ーションをとり、話せるようになって
長く続けてほしいと思います。

戸田 — 委員になったからには、ど
う動いたら委員としての責任が果た
せるのかをぜひ考えてほしいと思
います。相手が必要なことをどのよう
に支援できるか。そのためには研修
で学ぶこと、コミュニケーション
能力が大切です。いくらおせっかい
してもいいと思います。プライバシ
ーについてはきちっと守秘義務を守
ることが大事です。そして委員同士
の旅行や食事会などで、委員同士の
交流にも積極的に参加して仲間づく
りをし、長く続けていただくようお
願いします。

熊井 — 台風19号の被害が長野県で
甚大でした。最後に災害時にはどう
したらいいか、会長からひと言お願
いします。

会長 — まずは自分の家庭が優先で
す。ご家族の安否やご自宅の安全を
しっかりと確認して、状況が安心だと
思えたら民生児童委員として動い
てください。まずは自分を大切にし
てください。また被害状況については
詳しいことが分かり次第ご報告いた
します。(P8参照) 今日はありません
とご報告しました。



令和元年度 民生委員・児童委員研修 日程

○民生委員・児童委員協議会会長研修(10:30~15:30)

2月19日(水) 塩尻総合文化センター (中南信)
2月21日(金) 長野県自治会館 (東北信)

○主任児童委員研修(10:30~15:30)

2月13日(木) 長野県伊那文化会館 (中南信)
2月14日(金) 長野県自治会館 (東北信)

○[1期目]民生委員・児童委員研修(13:00~15:30)

2月17日(月) 長野市芸術館 (北信)
2月18日(火) 小諸市文化会館 (東信)
2月26日(水) 塩尻市レザンホール (中信)
2月27日(木) 駒ヶ根市文化会館 (南信)

○[2期目以上]民生委員・児童委員研修(13:00~15:30)

1月17日(金) 小諸市文化会館 (東信)
1月24日(金) 塩尻市レザンホール (中信)
2月3日(月) 長野市芸術館 (北信)
2月4日(火) 岡谷市カノラホール (南信)

○心配ごと相談所等相談員研修

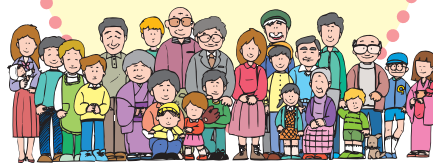
3月2日(月) 13:00~ 松本勤労者福祉センター(予定)

訪問



記者が地区民児協におじゃまし、会長や委員とコミュニケーションを図って、第三者の目でレポートしていく「訪問」コーナーです。

民児協
だより



阿智村民生児童委員協議会



▲阿智村役場の前で（前列中央が佐々木重義会長）令和元年10月撮影

村との協働で災害が起きる前に
家庭を一人一人把握できるような活動

南信州にある阿智村は屋神温泉を有し、星のきれいな里「スタービレッジ」として、また5000本の花桃など、観光名所としても知られています。村全体で移住促進も呼びかけ、少子化対策にも力を注いでいます。人口は6375人（令和元年11月1日現在）、世帯数は2391、民生児童委員は26人で内2人が主任児童委員です。「日ごろからアンテナを高く張って情報をキャッチすることにかく月に1回は訪問し、声がけをする。見守りの基本を大

事にしている」と話すのは、会長の佐々木重義さん。いま、村が主体となり要支援者台帳を基に、保健師が要支援家庭を訪問。優先順位をつけてケアマネジャーや民生児童委員とも相談しながら個別の避難計画づくりを進めています。「台風19号では幸いにして阿智村に被害がほとんどなかった。地域を良く知る民生児童委員さんにも協力いただき、災害が起きる前に避難について確認することが大事」と村の担当者は話します。

また阿智村では長年、山村留学を進めてきました。佐々木会長は5月まで「浪合通年合宿センター」の理事長を務めており、子どもたちとヤギを飼ったり野菜を育てるなどの活動をやってきました。こうした子どもたちが浪合の小中学校では15人ほどおり主力となっています。25年の活動が認められ、平成30年春にはセンターを運営するNPO法人が知事表彰されました。定例会では、保健師、保育士、社会福祉協議会、包括支援センター、教育委員会職員などの関係者が出席。必要な情報についての説明だけでなく、後半には地区ごとにグループになり情報

交換する形をとっています。各グループに専門職員が入り、個別のケースについても民生児童委員が相談しやすい場となっています。取材した日には飯田女子短大から研修生も参加し、気軽に意見交換できる雰囲気作りができていました。佐々木会長曰く、今後の課題は広報活動とのこと。「家にこもりがちなお年寄りもいる。民生児童委員自ら行動をして、必要な機関へつないでいくことが大事」と強調します。また民生児童委員の改選を前に新任委員へアドバイスを求めると、「頼られることがなによりありがたい。私自身、経験や知識、人脈を民生児童委員として生かすことができた。でも反省ばかりですが」と笑って話してくれました。



▲定例会では、専門職員も入り地区ごとにグループで情報交換

山ノ内町民生児童委員協議会



▲町のシンボル高社山をバックに集合写真。前列右から4人目が竹田会長。

農村地域から商工地域まで、地区の固有性に合わせた活動をムリなく行う。

取材にうかがったのは元年10月18日。甚大な台風被害が明らかになり、支援活動が本格化して間もなくでした。山ノ内町では直接被害こそなかったものの、志賀高原で400mmの雨が降り、約200人が避難。町社協からの報告も「飯山市にボランティア、中野市に職員を派遣。長野市へも手伝いに行くが、旅館からタオルをもらって掃除用に届けたら飛ぶよう

にはけた。旅館用ハブラシセットは『山ノ内さんならでは』と喜ばれた」と、台風一色に近い状況でした。

定例会には44人の委員全員が集まります。志賀高原、湯田中・温泉郷、地獄谷野猿公苑など国際的に名高い観光地が多く、長野冬季オリンピック・パラリンピックの開催地でもあった山ノ内町。自然環境が多彩で豊かなだけに、農村地域あり、商工地域ありと、地域によって事情が大きく違うのが特徴です。温泉地にはあちこちを転々とする住み込み従業員があり、スキー場にはシーズンだけの労働者が。住民票と現状が異なり、住んでいる人の実態さえ分かりにくい所がある一方、ほとんどが古くからの住民で顔見知り、日常生活が見守りとさえいえる所もあり、民生児童委員の活動内容を同じにすることはできません。

そんな山ノ内町民児協の会長を3期務めてきたのが、以前は町議会議員を3期務められた町の功労者、竹田時治さん(80)。合計4期を全うし、この日の定例会では県社協からの表彰状を受け取りました。「民生児童委員がひとりて抱え込んではいけません。あらゆる分



▲44人が一堂に会する定例会。

野に少しずつ協力しながら『つなぐ』役割を、ムリなく果たしてほしい。引き受けたからには、やりがいを感じられる活動にすることで楽しくなる」「色々な審議会の委員など『アテ職』が多く忙しいが、建設的で有意義な会議になったときの充実感は大い」と、次期へのエールを送ります。実は今期で「9割が引退。残るのは4人だけ」。さっそく待ち受ける、高齢世帯の雪対策、町外から流れ着き、いつの間にか高齢者になって問題を抱えている人など、難しい課題は少なくありませんが「それぞれの地区にあった引継ぎをするので大丈夫」とのこぼれ。



表紙写真紹介

長野市郊外(真島町)の冬景色

撮影

長野市更北地区民児協
相談役(前会長)

中澤 惇夫 さん

profile

小正月の伝統行事「どんと焼き」の朝、一面の雪景色になりました。戸隠、飯縄の峰々も青空にくっきりとした姿を見せています。左手の建物は長野冬季五輪でスケート競技の会場になった「ホワイトリンク」です。

委員歴は5期目。小学生の時、父親にせがんで35Sという小型カメラを買ってもらったのが写真を始めたきっかけです。以来、花鳥風月や伝統行事など自分の感性に合った被写体にレンズを向けています。

表紙写真募集!!

- 表紙を作品発表の場、地域の紹介の場にと考えています。日ごろ写真を趣味にしている方や民生児童委員の方々の地域の風景やお祭りなどの風物詩を撮った写真を募集します。
- デジカメで撮った作品の電子データをCDRに入れて、撮影者のプロフィール、写真の内容に関する説明を添えて県事務局までお送りください。
- 詳細は県事務局(026-225-1613)まで。

令和元年度全国民生委員児童委員連合会会長表彰

令和元年10月17日（木）表彰

○永年勤続民生委員・児童委員表彰（在任10年以上：16名）

阿南町	南島 美知子	天龍村	大平 宮正	高山村	牧 輝夫	長野市	中村 由美子
阿智村	原 堀夫	山形村	稲田 治喜	山ノ内町	竹田 時治	長野市	建守 エクヨ
阿智村	佐々木 重義	池田町	高山 佳司	信濃町	原山 公平	松本市	平林 とみ子
阿智村	後藤 千恵	小布施町	中條 雄三	長野市	宮澤 増子	飯田市	久田 恵子

○永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰（会長職14年以上：2名）

長野市 伊藤 篤志 松本市 西村 正治

○永年勤続単位民生委員児童委員協議会役員表彰（会長の職務代理17年以上：1名）

岡谷市 高野 昭子

○優良民生委員児童委員協議会表彰（3協議会）

中川村民生児童委員協議会 / 大町市八坂地区民生児童委員協議会 / 千曲市八幡地区民生児童委員協議会

○永年勤続退任民生委員・児童委員表彰（在任15年以上で退任：36名を推薦中）

令和元年度全国社会福祉協議会会長表彰 被表彰者

令和元年11月22日（金）全国社会福祉大会において表彰

○民生委員・児童委員功勞表彰（在任15年以上：9名）

上松町	佐野 明	信濃町	原山 公平	岡谷市	安藤 泉
上松町	荒岡 千代子	上田市	上島 美起子	千曲市	大島 剛
坂城町	後藤 敏一	上田市	増田 宗彦	安曇野市	松嶋 隆徳

報告 台風19号災害に関わる民生委員児童委員の被害状況及び活動状況

令和元年10月の台風19号により県下44市町村に災害救助法が適用され、長野県の発表では12月6日現在、死者5名・重軽傷者144名、住家被害は全壊917、半壊2,580、一部損壊3,478、床上床下浸水1,733、合計8,708世帯という甚大な被害がもたらされました。

長野県民児連では、市町村民児協を通して民生委員児童委員ご自身の被害状況や活動状況について調査し、報告いただいた結果を下表のとおりまとめました。

住宅の被害は6市1村で居宅・居宅以外合わせて50軒、長野市が最も多く28軒、以下千曲市、須坂市、飯山市、南相木村、上田市、中野市の順となっています。被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、委員の皆様には要援護者の安否確認や避難誘導をはじめ、避難所の運営協力や後片付けなどの被災者支援など活動をしていただき、敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

1 民生委員児童委員の被害状況(6市1村)

令和元年11月27日現在 県民児連調べ

区分	負傷(人)		居 宅 (軒)							計	居宅以外(軒)	その他
	公務	公務以外	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	その他			
数		1	8	2	10	9	1	14	1 瓦・外壁	45	5	農地車など

2 民生委員児童委員の活動状況(複数回答)

区分	①要援護者の安否確認及び情報伝達	②要援護者等の避難誘導	③避難所の運営協力	④被災者支援(炊き出し、後片付け、相談等)
民児協数	26	15	10	8

その他 ○住居の提供 ○施設入所希望者を地域包括センターへつなぐ ○民生委員児童委員間の情報交換



広報委員

リレー日記

新しい年を迎えましたが、昨秋、列島を襲った台風は各地に甚大な被害をもたらしました。今号では、県民児連が行った県内における台風の被害状況調査の結果を載せましたが、多くの民生委員・児童委員の方々が被災されました。一日も早い復興と再起を願ってやみません。

この度の一斉改選では、新任の委員が半数を超えました。この傾向は改選の度に続いていきます。こうした状況を踏まえ、今号の特集では、経験豊富なベテラン委員の方々に新任委員へのアドバイスをしていただきました。新任の皆さんにおかれては、これを参考に今後の活動に生かしながら2期、3期と長く務めていただければ幸いです。

私たち4人の広報委員は今号をもって、3年間の任期を終えることになりました。この間、取材や寄稿、表紙写真の提供などで多くの皆さんにご協力いただきました。改めて心から感謝申し上げます。

- 委員長 熊井 文弘(長野市)
- 委員 増田 早苗(安曇野市)
- 委員 土屋 珠江(佐久市)
- 委員 深澤 保雄(茅野市)